

トン・コープマン プロジェクト 2018

すみだ×新日フィルハーモニー交響楽団 フランチャイズ30周年

**コープマン&
新日本フィルハーモニー交響楽団**

2018年 9月6日(木) 19:00開演(18:30開場)

J.S.バッハ／

管弦楽組曲 第4番 ニ長調 BWV1069

ブランデンブルク協奏曲 第1番 ヘ長調 BWV1046

ブランデンブルク協奏曲 第3番 ト長調 BWV1048

管弦楽組曲 第3番 ニ長調 BWV1068

トン・コープマン [指揮]

新日本フィルハーモニー交響楽団

■ 料金：S¥9,000/A¥7,000/B¥5,000 ※すみだ学割あり

[コープマン2公演セット券] S¥17,600

【公開リハーサル】

9/5(水)14:00～15:00(入場時間13:30～13:50)

※申込不要、入場時9/6もしくは9/8公演のチケットをご提示ください。

※詳細はホームページをご覧ください。

ジョーヤイアント・ステツプ コープマンとバッハ

Ton Koopman, New Japan Philharmonic, Amsterdam Baroque Orchestra & Choir

トリフォニーホール・グレート・オーケストラ・シリーズ2018/19

**コープマン&
アムステルダム・バロック管弦楽団
& 合唱団**

2018年 9月8日(土) 17:00開演(16:30開場)

J.S.バッハ／フーガ ト短調 BWV578《小フーガ》*
ミサ曲 ロ短調 BWV232

トン・コープマン [指揮・オルガン*]

マルタ・ボス [ソプラノ]

マルテン・エンゲルチェズ [カウンターテナー]

ティルマン・リヒディ [テナー]

クラウス・メルテンス [バス]

アムステルダム・バロック管弦楽団

アムステルダム・バロック合唱団 ※ソプラノが当初予定より変更となりました。



©Marco Bongre



©J. Minick



©Merrens

■ 料金：S¥13,000/A¥10,000/B¥7,000 ※すみだ学割あり

[コープマン2公演セット券] S¥17,600

[オーケストラ5公演セット券] S¥50,400

[オーケストラ・チョイス券]

対象公演から3公演以上同時購入で15%引(Sのみ)

※対象公演は裏面参照

● お申込み・お問合せ

トリフォニーホールチケットセンター 03-5608-1212

トリフォニーホールチケットオンライン www.triphony.com

※オンライン購入にはトリフォニーホール・チケットメンバーズ(無料)への登録が必要で

すみだトリフォニーホール

JR&東京メトロ「錦糸町駅」より徒歩5分
東京スカイツリータウン®より徒歩20分

[@TriphonyHall](https://twitter.com/TriphonyHall)

facebook.com/SumidaTriphonyHall



New Japan Philharmonic

©K. Miura

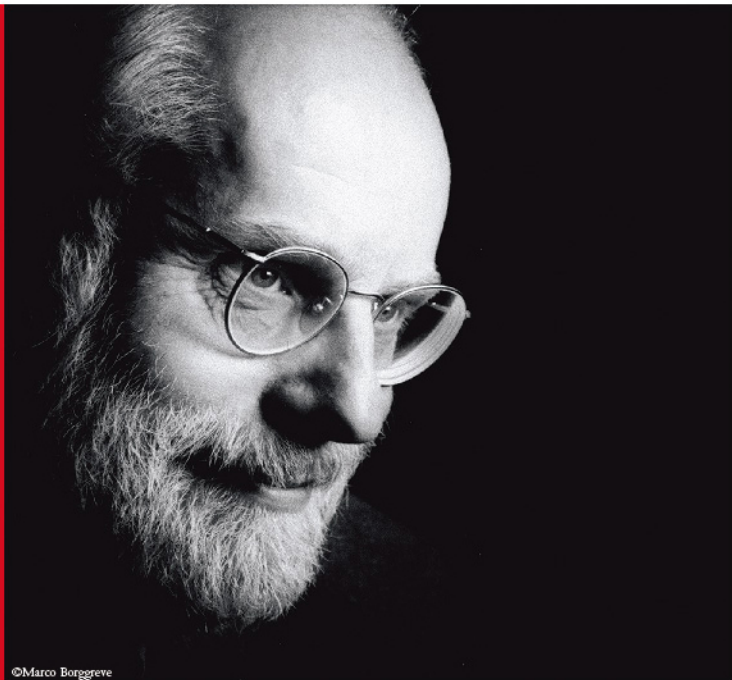


Amsterdam Baroque Orchestra
& Choir

©Foppe Schur



©Foppe Schur



©Marco Borggreve

トン・コープマン[指揮] Ton Koopman, conductor

オランダのズヴォレ生まれ。オルガンとチェンバロの名手として、あらゆる有名コンサートホールでヨーロッパのもっとも美しい名器の数々を演奏。1979年アムステルダム・バロック管弦楽団を、92年にはアムステルダム・バロック合唱団を創設、世界中のファンをコンサートや録音で魅了している。近年ではベルリン・フィル、ロイヤル・コンサートヘボウ管、ボストン響、シカゴ響、クリーヴランド管など世界のトップ・オーケストラにも定期的に招かれている。

■ 料金

9/6 コープマン&新日本フィルハーモニー交響楽団

S¥9,000/A¥7,000/B¥5,000 ※すみだ学割あり

9/8 コープマン&アムステルダム・バロック管弦楽団&合唱団

S¥13,000/A¥10,000/B¥7,000 ※すみだ学割あり

[コープマン2公演セット券] S¥17,600

[オーケストラ5公演セット券] S¥50,400

[オーケストラ・チョイス券]

対象公演から3公演以上同時購入で15%引(Sのみ)※

<5公演セット券・チョイス券対象公演>

2018/9/8 アムステルダム・バロック管弦楽団&合唱団

2019/2/11 ムジカエテルナ

2019/3/11 新日本フィルハーモニー交響楽団

2019/3/13 マーラー・チェンバー・オーケストラ

2019/6/30 ベルギー国立リエージュ・フィルハーモニー管弦楽団

※はトリフォニーホールチケットセンター(電話・店頭)のみ取扱い。

■ お申込み・お問合せ

トリフォニーホールチケットセンター 03-5608-1212

トリフォニーホールチケットオンライン www.triphony.com

※オンライン購入にはトリフォニーホール・チケットメンバーズ(無料)へのご登録が必要です。

イープラス eplus.jp

チケットぴあ [Pコード:109-522(9/6)、109-526(9/8)]

0570-02-9999 t.pia.jp

新日本フィル・チケットボックス 03-5610-3815(新日本フィル出演公演のみ)

主催・企画:すみだトリフォニーホール

招聘制作:AMATI



文化庁文化芸術振興費補助金

(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)

文化庁 独立行政法人日本芸術文化振興会

※都合により公演内容の一部が変更となる場合がございます。

※未就学児のご入場はご遠慮下さい。

トリフォニーホール託児サービスのご案内 [お申込み・お問合せ]

(株)小学館集英社プロダクション 総合保育サービスのHAS(ハズ)

0120-500-315(平日10:00~17:00)

すみだトリフォニーホール

JR&東京メトロ「錦糸町駅」より徒歩5分
東京スカイツリータウン®より徒歩20分

[@TriphonyHall](https://twitter.com/TriphonyHall) facebook.com/SumidaTriphonyHall

トン・コープマン・プロジェクトへの期待

トン・コープマンがすみだトリフォニーホールで新日本フィルとバッハの管弦楽作品を、そしてアムステルダム・バロック管弦楽団(ABO)および合唱団と《ロ短調ミサ曲》を演奏すると聞いて、2013年のブリュッヘン・プロジェクトを想起された方もおられるだろう。20世紀中頃の古楽器運動を牽引したりコーダー奏者で指揮者のフランス・ブリュッヘンが生涯の最期に新日本フィル、18世紀オーケストラと行なったプロジェクトは今日もなお、共演者やファンの間で語り草になっている。

21世紀に入って古楽器演奏は極めて多様になり、ある意味でとても自由になった。一方、古楽演奏のバイオニア世代のブリュッヘンらは、作品の真実の姿を知りたいという見果てぬ夢を抱きつつ、日々研究と思考を重ねた上で靈感に溢れた、その人ならではの唯一無二の演奏を目指した。コープマンはこうした世代の最後に属する巨匠の一人だ。

若い頃からチェンバロとオルガンの鬼才として知られ、20歳代中頃に仲間たちと立ち上げたアンサンブルを母胎として1979年にABOを結成。それ以来40年もの間、精力的な活動を行なってきた。少年の頃からバロック時代の古書や筆写譜を収集しているというだけあって、演奏解釈にはつねに歴史的な根拠や資料の裏づけがある。その点でまさに古楽の王道を行く人だ。鈴木雅明ら優れた音楽家たちの師でもあるが、実際に会って話をしてみると先生然としたところがまったくない。才気煥発にしてフレンドリー。そんなパーソナリティを反映して、その演奏は生き生きとした音楽の生命力と愉悅に満ちている。

フランスの名門レーベル、エラートに数多くのレコードがあるが、15年前に自身のレーベルを設立してからもブクステフーデ大全集などますます活発な録音活動を行なっている。最近では児童合唱団によるバロックのクリスマス・アルバムやモーツァルトの子供時代の管弦楽曲集、バッハの時代にドイツの家庭で親しまれた宗教的歌曲集を天才ボーイ・ソプラノが歌ったアルバムなど、子供たちの世界に接近している。

今回のプロジェクトでは、そんなコープマンの魅力が存分に味わえるだろう。新日本フィルとのバッハの管弦楽曲ではブリュッヘンとはまた違う成果が、そしてまたABOらとの《ロ短調ミサ曲》では透明感溢れる柔らかなサウンドと明るいいリリズムに満ちた演奏が期待される。気鋭のソプラノ、ボスや名バス歌手メルテンスらの独唱や重唱も楽しみだ。

那須田 務(音楽評論家)

アムステルダム・バロック管弦楽団&合唱団

Amsterdam Baroque Orchestra & Choir

国際的に活躍する古楽器の名手たちがアムステルダムに集い、トン・コープマンのもと、つねに新しい発見を追い求め、世界中にバロック音楽の素晴らしさを届けている。バッハの世俗カンタータ&教会カンタータ全集、ブクステフーデ作品全集など意欲的なプロジェクトを含むバロックおよび古典作品のほぼすべてを録音、グラモフォン、ディアパゾン、エコークラシックなど数々の荣誉ある賞を受賞。管弦楽団、合唱団伴っての来日は2000年以来、18年ぶりとなる。

新日本フィルハーモニー交響楽団

New Japan Philharmonic

1972年指揮者・小澤征爾のもと楽員による自主運営のオーケストラとして創立。97年、墨田区に移転。同年オープンすみだトリフォニーホールを本拠地とし定期演奏会のほか、地域に根ざした演奏活動も特徴的。久石譲と立ち上げた「新日本フィル・ワールド・ドリーム・オーケストラ」で幅広い人気を集めているほか、映画『千と千尋の神隠し』『ハウルの動く城』『崖の上のポニョ』では管弦楽を担当。2016年9月より、指揮者・上岡敏之が音楽監督を務めている。公式ホームページ <https://www.njp.or.jp/>